



第3回宮崎市市民景観懇話会

12月9日(土)の午前10時から宮崎市役所会議室棟大会議室において、宮崎市景観計画策定のための第3回市民景観懇話会が開催されました。

28名の市民の方々にご参加いただき、ワークショップ手法によって、宮崎市の景観づくりを進める上での(前回までに提案された重点プロジェクトに関連する)重要な取り組みの検討を行うとともに、策定を進めている宮崎市景観計画の骨子案について事務局(市の都市景観課)よりご説明し、意見交換を行いました。



第1回、第2回に引きつづき、市民の皆様とともに宮崎市の景観づくりを推進する上での視点や具体的なアイデアなど、幅広いご意見をいただきました。

(前回までに提案された重点プロジェクトに関連する)重要な取り組みの検討では、3つのグループに分かれて議論した後に、すべてのグループの取り組みの中から、特に重要度の高い取り組みを、皆さんに投票していただきました。

重要度の高い取り組みとして、次のものが選定されました。

3つの景観テーマ

リゾート都市としての魅力を向上するために...
『来訪者を魅了する景観づくり』

重要度の高い取り組み*

- 広告条例を充実する
- 宮崎のまちづくりのコンセプトを打ち出す
- 広告物に関する基準の作成(大きさ、形、色など)
- 緑化計画マスタープランの作成(長期ビジョン)
- 子供の頃からの意識づくり(教育機関を含む)

* : 投票の結果、参加者のうち10人以上が重要と考えた取り組み

(裏面へつづく)

(表面からのつづき)

3つの景観テーマ	重要度の高い取り組み*
故郷への誇りと愛着を育むために... 『地域になじむ景観づくり』	○ ポイ捨てしないモラル教育 ○ 広告物の規制の強化 ○ 電線の地下埋設。電柱の撤去 ○ 景観に対する住民、土地所有者の意識向上を図る
市民主体の活力あるまちづくりのために... 『協働で取り組む景観づくり』	○ 学校教育で景観マップをつくる ○ 大人(事業者)に対する景観教育をしっかりとる ○ 地元の新聞やテレビで景観をテーマに特集を組む

*：投票の結果、参加者のうち10人以上が重要と考えた取り組み

市から景観計画(骨子案)のご説明をし、意見交換をしていただきました。



景観計画(骨子案)についてご説明しました

策定を進めている宮崎市景観計画の骨子案について、事務局(市の都市景観課)よりご説明いたしました。これまで皆さんからいただいた様々なご意見をもとに、これからの宮崎市の景観をどのようにして、守り、活かし、創っていくのか、基本的な考え方を整理した上で、『豊かな広がりのある、花のあうまち・みやざき』をテーマにした景観づくりを推進していきます。

説明の後に、意見交換を行いました (グループワーク)

ご説明した景観計画(骨子案)のうち、その基本理念や基本目標、基本方針を中心に、意見交換を行い、不足している部分やより重視していくべき事項など、様々なご指摘をいただきました。今後、皆様のご意見を反映して内容を検討し、より充実した実効力のある計画を策定していきます。



【宮崎市市民景観懇話会を終えて】

景観セミナーを含め合計4回にわたり、委員の皆様、本当にありがとうございました。

今後は、皆様からいただいたたくさんのご意見を十分に生かしながら、景観計画の原案を作成しまして、市役所内の会議や都市景観審議会の意見を踏まえた上で、パブリックコメントを実施します。その際は、市民の皆様の多数のご意見をお待ちしております。

美しい景観づくりを進めていくためには、市民や事業者の皆様の理解と協力が無くてはなりません。これからも、市民と協働した景観づくりを進めていきますのでよろしくお願いします。

宮崎市都市整備部都市景観課